

緊急対策事業の進捗状況（令和2年10月末現在）

1 行動変容に向けた啓発・広報

3.6億円

※ 予算額「―」は、特別な予算を伴わない取組

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
1	第2弾	―	「北海道ソーシャルディスタンス」の展開	感染拡大防止策の一つとして、人と人が物理的な距離をとるための行動変容を促す取組を道民運動として展開	・行動変容を促すため作成したロゴ・キャッチフレーズを、市町村や関係団体等と連携し、公共施設や各種店舗などで掲示
2	第3弾	159	「北海道スタイル」構築促進事業	新型コロナウイルスの感染リスクを低減させながら社会経済活動を継続していくため、広く道民運動として「北海道スタイル」を展開し、コロナに強い北海道を構築する	<ul style="list-style-type: none"> ・各種広報媒体を活用した普及啓発実施 ・「北海道スタイル」を実践している事業者へのステッカー配布（10月末：58,408店舗） ・商工団体と連携した事業者の巡回訪問等を実施（10月末：8,251件）※集計中
3	第1弾 第2弾 第4弾	200	情報提供等経費	道民に対する新型コロナ感染症拡大防止に係る広報啓発活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・道内約4,200箇所の宿泊施設に対し注意文書を発出 ・すべての知事記者会見で手話通訳を実施（延べ44回） ・大型連休に合わせたTVCM・すすきの大型ビジョン広告などにより、感染予防の徹底や他地域との不要不急の往来自粛などを呼びかけ

2 保健・医療・福祉

1,483億円

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
保健・医療					
4	第1弾	45	感染症予防費	感染症法に基づき、市町村が実施する感染症まん延防止のための消毒作業に要する経費に対して負担する	・10月に市町村の所要見込額を調査、実績に基づき、3月交付決定を予定
5	第1弾	25	感染症医療費	感染症法により入院する患者の医療費のうち、自己負担分等に対して公費により負担する	・4～10月の医療費請求件数921件 ・10月末支出額：約6,200万円（超過分は既決予算で対応）
6	第1弾 第2弾 第4弾	455	感染症検査助成等事業費	PCR検査及び抗原検査を実施する医療機関に対し自己負担額分を公費により負担する	・10月末時点支給実績：約2,500万円
7	第1弾 第2弾 第4弾	324	保健所体制強化事業費 (相談窓口設置経費)	帰国者・接触者相談センターの運営を実施する	・本庁、各保健所で帰国者・接触者相談センターを運営（2～9月相談件数：135,392件） ・9月16日からは、一般相談窓口と一元化・フリーコール化し、北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センターを運営 ・11月以降は、帰国者・接触者相談センターに替えて、発熱患者に対応できる指定診療・検査医療機関を紹介する機能を付加。相談件数に応じて、適宜、人員や回線数等を拡充
8	第1弾 第2弾 第4弾	994	保健所体制強化事業費 (患者発生対策費)	道立衛生研究所・道立保健所等による感染症患者対応や濃厚接触者の把握などを実施するとともに、第3波以降に備え体制を強化する	・患者発生が集中する保健所等へ保健師等を派遣（10月末時点：16保健所・5市町村へ延べ1,737人） ・入院調整システム「COVID-Chaser」（新型コロナウイルス感染症サーベイランスシステム）の導入を推進 ・患者搬送：12保健所で委託済み（10月末） ・健康観察：業務委託により実施（5月～） ※検体回収業務や車両消毒業務についても外部委託等を進めているところ
9	第1弾 第2弾 第4弾	51,989	感染症病床確保促進事業費	道及び保健所設置市が設定する重点医療機関の病床等の確保に対し支援する	・申請受付、交付決定済 ・11月に国の単価改定に伴う追加・変更申請の受付を行い、12月以降、医療機関に対し概算払いを予定 ・10月末時点の確保病床数：622床（準備病床1,189床）

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
10	第1弾 第3弾 第4弾	1,307	感染症検査機器整備事業費	LAMP法検査の導入やPCR検査センターの設置及び医療機関等における検査機能の拡充のため、機器等の購入に対し補助する	<ul style="list-style-type: none"> 道立施設の検査機器を整備（12台、1日あたり検査件数 +270件） LAMP法等検査導入機関を支援（70件） PCR検査センターを開設（11カ所） 医療機関及び民間検査機関の設備導入を支援（70件）
11	第1弾 第2弾 第3弾 第4弾	6,618	感染症医療提供体制整備事業費	医療機関が実施する帰国者・接触者外来の整備、入院病床確保及び高度医療向け設備の整備に対し支援する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、11月以降、医療機関に対し概算払いを予定 10月末時点の帰国者・接触者外来数：約90か所
12	第2弾	5	遠隔手話サービス事業費補助金	聴覚障がい者が病院を受診する際などにおける、同行手話通訳者の感染を予防するため、遠隔手話サービス体制を強化する	<ul style="list-style-type: none"> 市町村及び保健所に対し事業内容について情報提供
13	第2弾 第4弾	2,668	軽症者等用宿泊施設借上事業費	新型コロナウイルス感染症の重症者を医療体制へ優先的に移行するため、軽症者等が療養する宿泊施設の借り上げ等を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市内の宿泊施設は10月末時点で累計1,385人の軽症者が利用 札幌圏以外の第三次医療圏毎に療養体制の確保に向けた準備を推進
14	第2弾 第4弾	257	医療従事者宿泊支援事業費	新型コロナウイルス感染症への対応に当たる医療従事者が長時間勤務等で帰宅が困難となった場合などに要する宿泊経費を助成する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、実績報告後速やかに支払いを行う 10月末時点で5件（約2,700万円）交付決定済
15	第3弾	58	医療チーム派遣事業	道の要請を受け、新型コロナウイルス感染者の軽症患者等を受け入れている医療機関へJMAT等の医療チームを派遣した他医療機関を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、受付後速やかに支払いを行う 4～9月の派遣実績：107チーム 延べ218名
16	第3弾	41	医師確保対策推進費（緊急的代替医師派遣事業）	医師が新型コロナウイルスに感染（疑いを含む）したことにより、医療機関での診療が継続困難な場合に、他の医療機関から医師派遣を行うために必要な経費を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、実績報告後速やかに支払いを行う

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
17	第3弾	24	重症者対応体制確保事業費	重症者を受け入れている医療機関へ、専門性が高い医療機器（ECMO等）を扱える医師等を派遣した医療機関を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、11月以降交付決定 10月末時点派遣実績：日数2回、延べ7名
18	第3弾	178	看護師応援派遣支援事業（看護職員確保対策費）	新型コロナウイルス感染者が発生した医療機関に看護師を派遣した医療機関を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、実績報告後速やかに支払いを行う 7月にクラスターが発生した施設からの派遣要請に対応（2施設、延べ55名派遣）
19	第3弾	6	感染症対策専門家派遣事業費	クラスターが発生した地域の感染拡大を防止するため、感染症対策の専門家を現地に派遣し、感染拡大防止の体制を整備する	<ul style="list-style-type: none"> 10月末までに、延べ46名の専門家を21か所に派遣し、感染対策の指導や助言を実施
20	第3弾	91	救急医療対策推進費（地域医療支援体制構築事業費）	地域に必要な医療体制を維持するため、救命救急センター等に医師等を派遣した医療機関を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、実績報告後速やかに支払いを行う
21	第3弾	79	医療搬送体制等確保事業費	患者の受入先の調整・搬送を円滑に行うため、患者搬送コーディネーターの配置やドクターヘリの感染防止に必要な設備整備を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 4～9月 患者搬送コーディネーター派遣実績：延べ355名（5団体） 実績報告後、各派遣医療機関等に対し随時支払いを行う ドクターヘリ等における患者搬送体制の整備への支援については、7月に補助要綱を発出し、対象医療機関へ通知済
22	第3弾	43	医療機関再開等支援事業費	休業・診療縮小を余儀なくされた医療機関が実施する、空気清浄機の整備や施設消毒を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 申請受付中、受付後速やかに支払いを行う
23	第3弾	4,682	新型コロナウイルス感染症緊急対策補助金	市が実施する、相談センターの設置・病床の確保・軽症者等宿泊施設の運営・検査機器の導入等を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口設置：申請受付中、実績報告後支払 病床確保：申請受付中、12月、2月に概算払 軽症者用宿泊施設運営費及び患者搬送費：申請受付中、実績報告後支払 検査機器導入：申請受付中、11月概算払

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
24	第4弾	226	妊産婦総合対策事業費	新型コロナウイルス感染症流行下において、妊産婦が安心して出産・育児ができるように、妊婦に対する分娩前ウイルス検査費用を助成する	・申請受付中、受付後速やかに支払いを行う
25	第4弾	13,714	感染疑い患者受入等医療機関体制整備事業費	感染疑い患者の受診・受入を行う救急医療機関等に対し、感染拡大防止等に要する経費を支援する	・申請受付中、11月以降、医療機関に対し概算払いを予定
26	第4弾	11,684	医療機関等感染拡大防止体制整備事業費	医療機関等に対し、感染拡大防止等に要する経費を支援する	・10月末時点で2,159件（約29億円）を支給済
27	第4弾	16,850	医療従事者等慰労金支給事業費	医療機関等に勤務する医療従事者や職員への慰労金を支給する	・10月末時点で累計6,158件支給済
28	第4弾	360	医療従事者等応援事業費	新型コロナウイルス感染症の治療等に従事する医療従事者に対して、感謝の品を贈呈する	・10月に医療従事者の方々へギフト冊子を送付（対象者数：約2.6万人） ・患者移送に必要な車両を購入し、11月以降順次納車予定
29	第4弾	8	薬局継続再開支援事業費	新型コロナウイルスに感染し、休業を余儀なくされた薬局に対し、業務の再開・継続に必要な経費を補助する	・申請受付中、受付後速やかに支払いを行う
30	第4弾	6	緊急的代替薬剤師派遣事業費	新型コロナウイルスに感染した薬剤師が勤務する医療機関等に対する代替薬剤師の派遣に要する経費を補助する	・申請受付中、受付後速やかに支払いを行う

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
31	第4弾	4	歯科用吸引装置整備事業費	感染拡大防止のため、飛沫感染リスクが高い歯科治療を行う病院歯科の歯科用吸引装置の購入に対して支援する	・2病院から申請書を受理、実績報告後速やかに支払いを行う
32	第4弾	994	新型コロナウイルス感染患者早期受入協力医療機関支援金交付事業費	初期に新型コロナウイルス感染患者の受け入れに協力いただいた医療機関への支援（45万円×延べ入院患者数）	・11月以降申請受付開始予定、早期に交付要綱を発出し、医療機関への早期支給に努める
33	第5弾	3,100	発熱患者検査体制整備促進事業費	秋冬の季節性インフルエンザの流行を見据え、多くの医療機関で発熱患者を診療、検査等が出来る体制整備を図る	・国から直接、個人防護具等を医療機関に配付することとなったため、国の直接事業を踏まえ、医療提供体制や検査体制の充実を図る
福祉					
34	第1弾 第2弾	410	社会福祉施設感染防止対策費【感染防止対策経費】	介護施設、障がい者福祉施設、児童福祉施設等に対し、感染拡大を防止するため、衛生用品を配付する	・介護、障がいサービス事業者、施設等へ衛生用品を配付（延べ16,964施設） ・個室化改修の支援に係る申請受付中、受付後速やかに支払いを行う
35	第1弾 第3弾 第4弾	51	児童一時保護体制整備事業費	児童相談所等の個室化改修や、一時保護体制の整備を実施する	・10月から室蘭児相及び釧路児相の改修工事を実施 ・一時保護が必要な児童が発生した際に備え、衛生用品の整備、全児相とのWeb会議による対応方法の共有、民泊協会との打ち合わせを実施 ・道内3児相において看護師を任用
36	第2弾	9	介護福祉士養成施設等感染予防対策事業費【感染防止対策経費】	介護福祉士養成施設等に対し学生間や実習先である高齢者施設の高齢者等への感染拡大を防止するため、衛生用品等を配付する	・8月の国の内示を踏まえ、対象施設に対する希望調査及び物品の価格調査を実施済。11月以降物品を購入し配布
37	第2弾	2	障がい者用介護ロボット等導入支援事業	業務負担の軽減を緊急的に図るため、障がい者支援施設等における介護ロボットの導入等を支援	・6月に事業所への希望とりまとめを実施（14事業所） ・9月の国からの内示を受け、11月以降申請受付を開始予定

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
38	第2弾	1,049	介護ロボット導入支援事業など（地域医療介護総合確保基金）	<ul style="list-style-type: none"> ・業務負担の軽減を緊急的に図るため、介護施設等における介護ロボットの導入等を支援する ・事業量の増加に伴い地域医療介護総合確保基金の積立を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月に希望とりまとめを実施 ・248事業所に内示、申請受付済、随時交付決定
39	第2弾	123	社会福祉施設感染防止対策費（通所介護事業者支援補助）	感染者が発生した通所介護事業者に対し、かかり増し経費を補助する	<ul style="list-style-type: none"> ・11月から申請受付を開始し、対象施設に補助を実施予定
40	第2弾	566	介護サービス提供基盤等整備事業費	感染拡大防止のために、介護施設等が実施する設備の整備を支援	<ul style="list-style-type: none"> ・8月から協議書の受付を開始、事業者の内示済 ・申請受付中、11月以降に補助金を交付
41	第3弾	145	社会福祉施設等感染症拡大防止対策事業費	集団感染が発生した介護施設への応援職員の派遣や、施設内での療養体制の整備を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月末時点派遣実績：道内3施設 延べ92名 ・応援職員の派遣等を支援する事業を9月から開始（派遣協力施設の登録数（10月末）：141法人・施設（446人））
42	第3弾	2	介護予防推進事業費	高齢者が集まり運動等を行う「通いの場」の活動が自粛となっている中においても介護予防を推進するため、市町村の取組の参考となる教材の作成を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・8～10月に検討委員会を開催、11月以降市町村への教材配布を予定
43	第4弾	13,447	社会福祉施設等感染症対策支援事業費	社会福祉施設等において継続的に介護サービスの提供を図るため、感染症対策を徹底するために必要な経費に対して支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月末支給状況：介護1,619件（約12億円）、障がい1,127件（約4億円） ・児童福祉施設分についても申請受付中
44	第4弾	3,312	介護サービス再開支援事業費	介護サービスの利用を控えている方の利用再開支援のため、相談支援事業所等が行う生活課題の把握やニーズ調査に対して支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月末支給状況：介護739件（約1.5億円）、障がい326件（約5千万円）

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
45	第4弾	133	就労継続支援事業所生産活動活性化事業費	障がい者の働く場や賃金の確保を図るため、就労継続支援事業所の生産活動の再起に向けて必要となる経費を支援する	・11月以降申請受付を開始予定
46	第4弾	106	児童福祉施設等相談窓口設置事業費	児童養護施設等における適切な感染防止対策等を図るため、施設職員向けの研修会の実施や訪問指導、相談窓口を設置する	・道の電話相談窓口を開設、14振興局で入所系施設を対象とした研修会を開催 ・10月に保育所、放課後児童クラブ、児童養護施設の3カ所に感染症専門家を派遣
47	第4弾	11,895	介護従事者等慰労金支給事業費	介護・障がい福祉事業所等に勤務する職員への慰労金を支給する	・10月末支給状況：介護6,543件（約49億円）、障がい2,894件（約14億円）
48	第5弾	214	在宅要介護者等受入体制整備事業費補助金	在宅介護をしている家族が感染した場合の要介護者の受入先施設の確保を支援する	・11月以降協力事業所の指定及び申請受付を開始予定
49	第5弾	2	訪問入所サービス等体制強化事業費	地域において、障がい者に対する訪問入浴サービス等を提供する際の感染症対策経費を支援する	・市町村へ希望とりまとめを実施（12市町村が希望） ・国からの内示後、申請受付を開始予定

3 経済・雇用

6,227億円

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
50	第3弾	—	会計年度任用職員任用経費	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う道内の雇用情勢を踏まえ、会計年度任用職員を緊急的に雇用する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月末現在87名を雇用 ・予定数を採用できており、道内の雇用情勢等を鑑みながら引き続き雇用を継続していく予定
51	第2弾	—	「おうちで応援！かって北海道！」の展開	宅配やデリバリーなどを活用し、道産食品などを購入することで、道内の生産者や飲食店などを応援する道民運動を展開	<ul style="list-style-type: none"> ・特設のホームページでデリバリーやテイクアウトなど、関係団体や市町村の取組や、タクシーと飲食店の連携など、様々な主体による好事例を紹介
52	第3弾	99	「地域の魅力再発見」エリア循環促進事業費	参加者が居住する各（総合）振興局管内においてスタンプラリーを開催し、管内の人の流れと消費活動を呼び戻すとともに、「地元ならではの」貴重な地域資源を今後の地域活性化につなげる	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーン第1期（8月7日～9月14日、参加者数延べ8,563人）が終了、9月19日から第2期開始（～11月9日）
53	第4弾	1,000	交通事業者利用促進支援事業費（ぐるっと北海道・公共交通利用促進キャンペーン事業）	交通事業者における乗り放題乗車券やクーポン券等の発行を支援し、活動自粛で失われた交通需要の喚起や道内周遊の促進を図るとともに、道内の交通事業者による北海道スタイルの推進を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・各交通事業者による乗り放題乗車券等が出そろい、現在販売中（JRは9月29日に販売終了） ・公共交通を担う事業者が「北海道スタイル」の実践による感染症防止に取り組みながら、国民生活や経済活動を支えるインフラとして、事業継続していることを周知
54	第5弾	20	離島地域輸送緊急支援事業費補助金	新型コロナウイルスの影響により売上が減少している離島地域の事業者の輸送コストを低減するため、今年度に限り緊急的に支援	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に要望額調査を実施。今後、交付要綱の策定後、申請受付等を開始予定
55	第1弾	116	道産品消費回復緊急対策事業	通販サイトを活用した道産品の割引販売等による消費喚起に向けた取組を実施する	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーン期間中（4月27日～7月31日）に、全国から25,913件 1億7千万円を売り上げ
56	第1弾	—	事業者向け支援策広報・相談対応	事業者に対し、道や国の支援策についてホームページやガイドブックを通じて紹介するとともに、総合相談窓口を設置し、支援施策の紹介や申請支援などを行う	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数（1～10月末実績：延べ相談件数 4,269件）

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
57	第1弾 第2弾 第4弾 第5弾	590,277	中小企業総合振興資金 貸付金など	緊急的な資金繰りを支援する短期資金の「新型コロナウイルス感染症緊急貸付」や、最大5年間据置・3年間実質無利子・保証料全額補助の「新型コロナウイルス感染症対応資金」を創設	・10月末時点（速報値）で、新型コロナウイルス感染症緊急貸付：85件、17.0億円、新型コロナウイルス感染症対応資金：43,632件、8,614億円の融資実行
58	第1弾 第3弾	102	新型コロナウイルス感染症対策小規模事業者 緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために前向きな投資を行い販路開拓等に取り組む小規模事業者を、国の制度と連動して支援する（国の「持続化補助金」への上乗せ補助 事業者自己負担1/3→1/4）	・国の小規模事業者持続化補助金の確定後の申請となるため、10月末時点では申請計3件
59	第1弾 第5弾	126	新型コロナウイルス感染症中小・小規模企業 緊急総合支援事業	新型コロナウイルスによる影響を受けている中小・小規模事業者を対象に、課題に応じた専門家を派遣するなど、オーダーメイド型の指導・助言を行うことにより、経営の安定化を図る	・10月末時点相談件数 中小・小規模企業：594件（専門家派遣件数延べ832件） 食品製造業：11件（専門家派遣件数延べ6件）
60	第2弾	3	オンライン就職活動緊急 支援事業費	感染拡大の防止を図りながら若年者の就職活動及び企業の採用活動を支援する	・6月からオンラインセミナーを開催し（全30回）、9月末までに510人が参加 ・6月と8月に、オンライン企業説明会を開催し、計76社（求職者側参加者数延べ292人）が出展
61	第2弾	—	「北海道短期おしごと 情報サイト」の開設・ 運営	新型コロナウイルス感染症の影響による人手不足への緊急的な対応として、人手不足にある企業等と、一時帰休などの状況にあって短期的に働きたい希望を持つ方々などを「北海道短期おしごと情報サイト」により繋げることにより、生産維持・事業継続を支援する	・10月末現在求人登録数：145件 ・マッチング実績：14社・124名
62	第2弾	7,580	休業協力・感染リスク 低減支援事業費	知事の休業要請に協力いただき、感染リスクを低減する自主的な取組を支援するため、支援金を交付する	・10月31日時点で申請を受け付けている31,731件のうち、有効申請に対する全ての支給を完了 ・有効申請29,229件（51.7億円）を支給
63	第2弾	281	宿泊事業者感染予防対策 推進事業	観光関連事業者が行う新型コロナウイルス感染症対策を推進するため、専門家派遣や衛生関連機器の導入を支援する	・8月14日に交付決定済み、各施設において設備整備等を実施 ・また、12月を目処に衛生管理機器導入の優良事例を事例集にまとめ、未導入施設への横展開を図る

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
64	第2弾	405	感染拡大防止ガイドライン策定普及モデル事業	いわゆる「3密」が発生しやすく、オンラインによる代替対応が困難な業種における感染拡大防止の取組に対し支援する	・3業界（ホテル・旅館業（宴会部門）、バス・タクシー業、ライブ・エンタテインメント業）とも、補助事業者がガイドラインを策定・公表し、助成金の受付、審査、交付とガイドラインの普及啓発を実施
65	第2弾	38	食と観光需要確保緊急対策事業	道産品消費回復緊急対策事業における通販サイトの購入者等を対象として、道内宿泊券等の観光商品の抽選キャンペーンを行い、道内観光の需要拡大を図る	・道産品の購入促進とあわせて実施 ・総応募口数は1,247件
66	第2弾	10	飲食等事業感染予防対策普及事業	飲食事業者等に対して感染症対策の取組を普及し、事業活動の継続ができるよう支援を行う	・新型コロナウイルス感染症対に関する解説動画や業態別の取組事例を紹介する動画に加え、店舗で使用できる感染症対策の掲示イラストを公開
67	第2弾	179	中小・小規模事業者感染予防対策等緊急支援事業	地域の商工団体等が実施する感染症対策や3密防止、域内消費を促進する取組を援する	・10月末時点で交付決定231件（約1.7億円）
68	第2弾	3	地域リモートビジネス支援緊急対策事業	中小企業総合支援センターが感染の拡大防止対策を図りながら中小企業者等の経営相談ができるよう、オンラインによる相談環境の整備を行う	・本部及び6支部において遠隔面談システムの体制整備を行い、9月からオンラインによる相談を実施（10月末相談実績：130件）
69	第3弾	100	道産食品道内販路確保事業	道内百貨店等において地産地消の取組を推進することにより、道内における道産食品の販路確保を図る	・道内百貨店等12か所で販売機会の確保を計画し、11か所で開催済み ・11月から宅配サービスの取組を実施
70	第3弾	27	離職者向け再就職支援事業	離職を余儀なくされた方々の再就職を支援するため、ジョブカフェのカウンセリング体制の拡充やWebによる企業説明会等を実施する	・ジョブカフェのWeb相談体制の拡充済（カウンセラー5名の増員） ・Webを利用した企業説明会、Web広告による事業周知の実施

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
71	第3弾	4,860	経営持続化臨時特別支援金	新型コロナウイルス感染症の拡大防止と事業継続に取り組む事業者等に支援金を支給する	・10月末時点で支援金A・B合わせて62,860件の申請を受付、59,274件（約36億円）を支給
72	第3弾 第5弾	5,492	観光誘客促進道民割引事業（どうみん割）	新型コロナウイルス感染拡大防止対策に取り組んでいる道内観光事業者への誘客を促進するため、また、国の観光支援事業の終了後における需要の落ち込みの緩和を図るため、道民を対象とした道内旅行商品の割引を支援する（「どうみん割」・「どうみん割+（ぶらす）」の実施）	・6月28日から「どうみん割」販売開始（～R3.1月末までの観光旅行） ・どうみん割+（ぶらす）をR3.2月の観光旅行から適用予定。離島分については、10月20日から開始し、さらに割引率を上乗せ
73	第4弾	3	サプライチェーン国内 回帰促進事業	生産拠点の国内への移転によりサプライチェーンのリスク分散を検討する企業に対し、道内の立地環境PRや適地の提案を行い企業立地を促進する	・移転意向のある企業とのWeb面談（2件）、個別訪問（4件）を実施
74	第4弾	59	商店街域内消費喚起事業費補助金	商店街における「新北海道スタイル」対応モデルを構築し、実践を通じて広く普及を図る	・9月に北海道商店街振興組合連合会に対して、補助金の交付を決定 ・10月末までに86商店街に対し間接補助決定
75	第4弾	1,187	教育旅行支援事業	道内外の学校が、北海道内において、貸切バス及び宿泊施設での感染リスク低減に配慮してバス台数や宿泊部屋数を増やして実施する教育旅行を支援する	・申請受付中（10月末時点申請件数：1,628件）、随時交付決定
76	第4弾	621	道産品消費喚起特別割引事業	道産品の消費喚起のため、全国百貨店による北海道物産展等で利用可能なプレミアム付き商品券やネット通販での電子クーポンを発行する	・プレミアム商品券：対象38会場で33会場で販売済 ・オンライン物産展：9月から開始（14社で実施中）
77	第4弾	3,601	プレミアム付商品券発行支援事業	「新北海道スタイル」の普及と消費喚起に向けた市町村が発行するプレミアム付商品券に対し支援する	・申請受付中、10月末時点で96件（約28億円）を交付決定

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
78	第5弾	103	非正規雇用労働者等緊急再就職支援事業	離職を余儀なくされた非正規雇用労働者等に対し、座学と職場研修を行い、研修先で正社員等として就職できるよう支援する	・11月から募集を開始し、1月からWebによる座学研修及び職場研修を開始予定
79	第5弾	427	海外人材確保緊急支援モデル事業	外国人技能実習生等の受入にあたり事業者が負担する入国後の待機費用を支援する	・11月から申請受付を開始
80	第5弾	448	異業種チャレンジ奨励事業	労働力の移動促進のため、人手不足が深刻化している業種への異業種からの転職を支援金により促進する	・11月から申請受付を開始
81	第5弾	11	食品製造業感染症対応基盤強化事業	食品製造事業者に対し、ウィズコロナの環境変化に対応した商品の開発・製造や流通体制の構築ができるよう研修等を実施する	・11月にオンライン研修を開催
82	第5弾	141	テレワーク普及定着促進事業	道内中小企業等のテレワークを導入する企業の機器整備を支援するとともに、テレワーク導入に係るマニュアル作成、実践塾などを開催する	・12月から申請受付を開始予定
83	第2弾	1,211	道産牛肉学校給食提供推進事業費	インバウンドや外食需要の減少、在庫の滞留による道産牛肉生産への影響を回避するため、道内の小・中学校等に給食用食材として道産牛肉を無償提供する	・これまでに事業対象となる道内全ての学校（1,743校・414千人）が事業に参加今後、令和3年2月までに合計約53トンの道産牛肉を提供予定
84	第2弾	—	「SOS牛乳チャレンジ」プロジェクトの展開	SNS等に牛乳を飲んでいる姿の動画を投稿し、牛乳の消費を呼びかけることで、酪農家が安心して生乳生産できる環境づくりに貢献する	・4月24日に投稿した知事のチャレンジ動画は74万回以上再生され、ツイッターのリツイートは2万回以上利用 ・呼びかけ後、飲用牛乳の消費は、前週比105%（前年同週比120%）を超える水準で推移

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
85	第3弾	1,091	輸出先国市場変化対応施設等緊急整備事業費	輸出先国の市場変化に対応し、家庭食向け輸出の増加を図るため、施設整備等を行う食品製造事業者を支援する（水産加工品製造ライン、選別・包装ライン整備、金属探知機ほか）	・7月に交付決定済、今後、実績を踏まえ交付
86	第3弾	100	外食産業インバウンド需要回復緊急支援事業費	インバウンド急減からの回復に向けて、訪日外国人が安心して衛生的な店舗を利用できるよう、飲食店が行う衛生管理設備の整備を支援する	・1次申請分は、9月に交付決定済、今後、実績を踏まえ交付 ・2次申請は、国からの割当内示（11月見込み）により、交付事務を進める予定
87	第3弾	800	国産農畜産物供給力強化事業費	加工・業務用野菜等の輸入減に伴う国産への切替等に対応するため、野菜のカット加工等の共同利用施設の整備を支援する	・国からの計画承認に基づき、事業着手済み（6地区）
88	第3弾	2	道産花き緊急消費拡大促進事業費	道産花きの消費拡大のため、空港や駅などの公共施設等における「花き」の活用を通じた需要拡大の取組を支援する	・7月中旬～8月上旬に道内各地（札幌駅、新千歳空港、振興局、本庁、道議会）で展示イベントを実施
89	第5弾	328	野菜価格安定資金造成事業費補助金	野菜価格の著しい低落の場合に生産者へ交付される補給金の資金造成を行う	・11月の割当内示により概算払いを予定
90	第5弾	44	研修用農業機械等導入支援事業費	就農や援農に向けた研修に必要となる研修用機械等の導入を支援する	・国の計画承認を受け、今後交付決定予定
91	第2弾	26	漁家経済振興対策事業費（漁業振興資金利子補給金）	新型コロナウイルス感染症により、経営が圧迫される沿岸漁業者への緊急資金繰りのための貸付枠を創設し、漁業者の利子負担を軽減する	・9月末現在、貸付件数446件、貸付額1,450百万円

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
92	第2弾	12	冷凍水産物販路拡大モデル事業費	冷凍水産物の販路拡大に向けたモデル的な取組を実施する ・商品の包装、デザイン作成への補助 ・通販サイト購入者向けにモデル的な取組の商品等を提供し、冷凍水産物のPR・アンケートを実施	・販路拡大モデル事業委託業務については、9月に契約を締結し、製品開発に向けた準備を実施中（販路拡大支援については、販路拡大モデル事業委託業務の実施内容を踏まえて補助事業を展開予定）
93	第2弾	45	道産水産物消費回復・安定供給緊急対策事業費	外食産業の消費が低迷する中、内食需要の増大等に向けて、北海道漁業協同組合連合会が行う道産水産物の需要喚起等に向けた普及啓発の取組を支援する	・7月に国から事業計画承認を受け、9月に事業者へ交付決定済
94	第2弾	300	地域林業活性化対策事業費	輸出停滞による木材需要が低迷する中、影響を緩和するために需要喚起に向けた取組を実施し、木材加工事業者等が行う施設整備等を支援する	・7月に国から交付決定を受け、8月に事業者へ交付決定済
95	第3弾	90	漁協経営緊急支援資金利子補給金	水揚げの減少等により経営が圧迫されている漁協の資金繰りを支援するため、信漁連が行う漁協への貸付金に対して利子補給を行う	・8月27日までに、融資予定の全65漁協に融資実行済
96	第3弾	962	道産水産物学校給食提供推進事業費	外食需要の減少、在庫の滞留による道産水産物への影響を回避するため、道内の小・中学校等に給食用食材としてホタテガイ等の道産水産物を無償提供する	・8月24日から学校給食に道産水産物（ホタテガイ製品）を提供開始、道内の小中学校・特別支援学校・夜間高校等約1,600校、対象約40万人に対し、令和3年2月末までに合計約80トンのホタテガイ製品を提供予定 ・ホタテガイ以外の魚種（ホッケ、サケ等）の提供について、現在準備中（12月から提供予定）
97	第4弾	166	漁協経営継続緊急支援事業費	新型コロナウイルス感染症発生の影響を受ける漁協に対して、将来の水揚げ増加に繋がる種苗生産・放流や漁場耕うん、藻場造成等の資源維持・増大等の支援を実施する	・申請受付中、随時、審査及び交付決定を実施
98	第5弾	152	道産木材保管・利用拡大等対策事業費補助金	原木の一時保管や、民間建築物の道産材使用を支援する	・申請受付中、実績報告後速やかに支払いを行う

4 教育・生活・文化

321億円

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
99	第4弾	125	防災資機材整備費	避難所における感染拡大を防ぐため、マスク・消毒液等を備蓄し、被災市町村の支援を強化する	<ul style="list-style-type: none"> ・8月末までに予定数の整備完了 ・災害用物資の一部保管について、ヤマト運輸（株）と協定を締結 ・市町村調査結果等を踏まえ、12月中までに追加購入を予定
100	第4弾	61	私立高等学校等授業料軽減補助金	家計急変による経済的理由から授業料の納付が困難となった生徒の授業料を減免する私立高校等を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症によるものを含む家計急変世帯に対する補助 10月末現在：7,905千円（59名）交付決定済み ・引き続き、対象者に対し、支援を行っていく
101	第5弾	8	学事宗務諸費（私立専門学校生への経済的支援等事業費）	新型コロナウイルス感染症拡大による家計急変世帯の専門学校生に対する経済的支援を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に対し制度対象者の照会実施中（11月20日期限）
102	第2弾	68	新千歳空港サーモグラフィ緊急設置事業費	新型コロナウイルス感染症の注意喚起のため、新千歳空港でサーモグラフィ設置による体温測定等を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新千歳空港を利用して来道された方々に啓発用チラシを配布
103	第5弾	26	道内空港感染予防対策推進事業費補助金	道内空港における検温機器（サーモグラフィ等）の設置を支援し、感染予防対策を促進する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に交付要綱を決定し、対象事業者へ通知 ・既に指令前着手で丘珠・利尻・奥尻空港を除く9空港（新千歳・函館・釧路・稚内・旭川・帯広・女満別・紋別・中標津）でサーモグラフィの設置・運用を開始
104	第5弾	344	伝送用専用線整備事業費補助金	市町村が実施する光ファイバ設備整備を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・国へ公募申請済（補助対象25団体） ・12月に予定されている国の交付決定後、交付要綱を制定予定
105	第2弾	—	文化情報発信事業	道内アーティストの作品をWeb上で配信し、その活動を支援するとともに、道民の文化芸術活動に触れる機会の確保を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・募集開始とともに多数の応募があり、最終的に252作品を採用、動画は今年度末まで、北海道文化財団のHPで公開予定 ・同財団のユーチューブチャンネル登録数（約20件→719件）等が大幅に増加

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
106	第3弾	100	文化芸術活動応援事業	文化活動の維持を図るため、ふるさと納税を活用し、活動を休止している道内の舞台芸術団体・個人の活動再開や新たな取組を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月末までに個人493件、企業15件 17,458,210円の寄附の申出 ・11月から補助事業者が支援事業の募集を開始予定
107	第4弾	5	配偶者暴力被害者相談支援体制強化事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら適切な相談対応を行うため、道立女性相談センター及び民間シェルターの相談支援体制を強化する	<ul style="list-style-type: none"> ・民間シェルター、女性相談援助センターの設備整備は10月末までに完了済
108	第5弾	30	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業費	東京2020オリンピック関連事業の感染症対策を踏まえた計画の見直し等の準備を実施する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に委託契約を締結し、コロナ対策を踏まえた警備計画等の精査・見直しに向けた今後の進め方の打ち合わせを開始
109	第5弾	3	地域活動推進事業費補助金	市民活動団体における感染症対策を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に（公財）北海道地域活動振興協会が実施する市民活動団体への支援（助成金の交付）に対する補助を決定 ・市民活動団体への支援は、同協会による公募、審査等の手続を経て来年1月から実施
110	第1弾	—	ひとり親家庭等生活支援事業費補助金	ひとり親家庭の子どもの生活・学習支援事業における感染拡大防止の取組に対し支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・3月まで対象市において事業を実施予定
111	第1弾 第2弾	3	介護事業所内保育所運営支援事業費	学校の臨時休業期間において、介護事業所内保育施設が未就学児童に加え、学童保育を実施する場合に要する経費に対して補助する	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所内保育施設8施設から申請があり、8月に支出を完了
112	第1弾 第2弾	181	障害児通所給付費等負担金（学校休業に伴う感染拡大防止対策費）	特別支援学校等の臨時休業期間において、追加的に必要となる給付費負担や事業者が追加的に実施する放課後等デイサービスに要する経費に対する支援を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業所に対して、サービス提供に係る利用者負担を軽減した介護給付費の請求方法について指示

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
113	第1弾 第2弾 第3弾	20,779	生活福祉資金貸付事業 費補助金	収入減少があった世帯を対象に生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）の特例貸付を実施する（社会福祉協議会が実施する貸付）	・9月19日時点で計40,373件（約108億円）の貸付を実施
114	第2弾	259	地域子ども・子育て支援事業【学校臨時休業に伴う対応関連経費】	学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブ等の対応に要する経費に対して補助する	・10月現在 交付決定済み：延べ114市町村（うち交付済み6市町村） ・引き続き速やかに交付できるよう事務を進める
115	第2弾	104	子どものための教育・保育給付費負担金【学校臨時休業に伴う対応関連経費】	市町村からの要請による保育園等の臨時休園に伴う保育料の日割り減免分について負担する	・10月に国交付要綱が改訂されたため、交付申請事務について速やかに着手しており、11月以降交付決定を予定
116	第2弾	14	生活困窮者自立支援事業費（住居確保給付金）	休業等に伴う収入減少により、住居を失うおそれが生じている者に対して給付金を支給する	・9月末時点で申請106件、うち決定済件数92件（約659万円支給済み） ・自立相談支援機関で相談を受け、福祉事務所（振興局）において申請の審査、支給決定を実施
117	第2弾 第4弾	19	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後サービス支援事業費	特別支援学校等の臨時休業期間において、追加的に生じた放課後等デイサービスの利用者負担に対して補助する また、放課後等デイサービス事業者が閉所時等において、電話相談や訪問等の代替的な支援を行った際に発生する利用者負担に対し支援する	・放課後等デイサービス事業所に対して、利用者の負担を軽減した介護給付費の請求方法について指示
118	第3弾	13	看護師等養成所遠隔教育環境整備事業費補助金	安定的な看護人材等の確保のため、看護師等養成施設における遠隔授業を実施するための通信環境整備を支援する	・10月に対象施設に対し、補助金交付決定済み ・補助事業者から実績報告があり次第、補助金交付予定
119	第4弾	1	ひとり親家庭等相談支援対策強化事業費	感染防止に配慮したひとり親家庭等への相談支援体制や環境を整備する	・10月末までに、道内6箇所の母子家庭等就業・自立支援センターでのオンライン相談体制の整備が完了 ・同センター及び振興局へのパーティション等の設置は、11月中旬までに順次整備予定

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
120	第4弾	959	ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得のひとり親世帯に対し、支援する	<ul style="list-style-type: none"> 9月に道交付要綱告示し、9月末現在、基本給付：7,590件、503,230千円、追加給付：1,293件、64,650千円を給付 申請受付期限（R3年2月末）まで、毎月、申請者に給付金を支給予定
121	第4弾	22	児童相談所相談体制強化事業費	児童相談所における子どもの安全確認体制を強化するとともに、感染症対策を講じた相談支援環境を整備する	<ul style="list-style-type: none"> 6児相で各1名の事務補助職員の任用を開始、他児相は11月以降の任用に向け、求人手続き中 各児相においてオンライン相談に必要な機材の購入を順次実施
122	第4弾	2	地域自殺対策緊急強化事業費	民間相談機関において、感染予防のために人員を縮小している一方、新型コロナ関係の相談が急増していることから、自殺相談体制の強化に対して支援する	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体との調整を行い、10月に道交付要綱制定、補助金告示 11月以降交付決定予定
123	第4弾	25	看護師等養成所実習補完支援事業費補助金	看護師等養成施設において、臨地実習が中止されていることから、学内演習で同等の知識と技能を習得するために必要な実習機材等の支援を行う	<ul style="list-style-type: none"> 9月に補助金に関する国の内示があり、道交付要綱を制定し告示。補助事業者との協議が終了し、事業を開始 11月に補助事業者からの交付申請があり次第、交付決定を行う予定
124	第1弾	—	教育指導費	学校の臨時休業期間において、放課後子ども教室の運営を行った市町村に対し、運営に要する経費を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 臨時休業期間において放課後子ども教室の運営を行い、補助申請のあった8町村に交付済み
125	第1弾 第2弾 第3弾	14	学校給食普及指導費	学校の臨時休業による学校給食の中止に伴う保護者への返金、事業者へのキャンセルに要する経費及び給食調理委託業者や食品加工業者等に対する衛生設備等の購入に要する経費を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度分の保護者への返金、事業者へのキャンセルに要する経費の補填については、9月までに完了 令和2年度分の経費等の補填については、11月中に実施予定
126	第2弾	112	高等学校管理費、特別支援学校管理費【学校衛生環境改善対策費】	道立学校における感染症対策を行うために必要な衛生用品を整備する	<ul style="list-style-type: none"> 各学校が感染症対策を行うため、必要な衛生用品の購入を実施（9月30日時点 261校において、62,258千円を執行済み）

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
127	第2弾 第4弾	147	特別支援学校スクールバス感染症対策事業費	特別支援学校のスクールバスにおける感染リスクを低減させるため、バスを増便する	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校のスクールバスにおける感染リスクを低減するため、乗車率の高い路線から優先的に増便を実施（スクールバスの平均乗車率：約62%→約49%）
128	第2弾 第5弾	131	高等学校設備整備費、特別支援学校振興奨励費【GIGAスクール構想事業費】	特別支援学校等の児童生徒用PCや障がいのある生徒がPCを使用する際に必要な入出力支援装置を整備するほか、校内ネットワーク環境の整備支援のためのICT技術者の配置、臨時休校等の際のオンライン学習環境の整備を行う	<ul style="list-style-type: none"> PC、入出力支援装置の整備については、12月までには納入（見込み）、併せてICT技術者を配置予定 オンライン学習に要するWebカメラ等の機器は全学校で納入済み
129	第3弾	—	学校教育活動支援事業（学校サポーター派遣事業費）	学校の臨時休業中の未指導分の学習指導のため、学校サポーターを活用した補充的学習を実施する市町村の取組を支援する	<ul style="list-style-type: none"> 8月までに事業を実施する市町村を決定（10市町村11事業） 補充的学習は、主に冬季休業期間中（12月下旬～1月上旬）に実施予定
130	第4弾	627	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	教員の業務負担軽減を図るため、小中学校等へスクール・サポート・スタッフの追加配置を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 10月現在で944校1,063人の配置を決定 引き続き、任用に向けた人材確保について、市町村やPTAなど様々な団体と連携を図りながら取組を進めていく
131	第4弾	10	オンライン学習導入モデル促進事業費	ICTを活用したオンライン学習の効果的な指導方法を確立するためのモデル実証を行う	<ul style="list-style-type: none"> 各研究実践指定校において、ICT環境が整備されていない家庭へタブレット及びモバイルルータの貸与を行い、8月から事業を実践 研究実践指定校へは本庁及び教育局から指導主事の派遣や運営会議の開催などの支援を実施 事業実践後（12月以降）、各研究実践指定校の実践事例を集約し事例集を作成し、全道へ普及する
132	第4弾	44	部活動全国大会代替地方大会開催等支援事業費	新型コロナウイルス感染症により部活動の全国大会が中止になったことから、各競技団体が開催する代替大会への支援や記録会等を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 7月以降、競技団体より代替大会の計画提出を受け、交付決定を行っており、引き続き、順次、交付決定を行う 代替大会の開催が困難な競技について、パネル展等の開催に向け、企画立案を進めており、11月以降、実施予定
133	第4弾 第5弾	1,004	高等学校管理費、特別支援学校管理費【学校教育活動再開支援事業費】	道立学校における感染症対策と学習の保障の両立に向けた取組を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 各学校が感染症対策をしながら学びの保障をするための新たな取組を実施するため、衛生用品の追加購入や教材の購入などを実施（9月30日時点 261校において、409,105千円を執行済み）

No.	計上時期	予算額 (百万円)	事業名	事業の概要	取組状況等（10月末時点）
134	第5弾	1,419	高等学校施設整備費、特別支援学校整備費【大規模改造費】	感染防止を図るため、道立学校等におけるトイレ、教室等の改修工事を実施する	・10月から入札、契約を実施し、3月までに工事完了予定
135	第5弾	52	高等学校管理費、特別支援学校管理費【修学旅行等のキャンセル料等支援事業費】	保護者の負担軽減のため、道内高校等における修学旅行キャンセル料を支援する	・10月に実施要項を決定し、各道立学校長あて通知 ・今後、キャンセル料発生が確定した道立学校から順次、キャンセル料を補填
136	第4弾	150	道立施設衛生用品整備費	道所管施設における感染防止対策に必要な衛生用品を整備する	・衛生用品（マスク、消毒液、パーティション等）を購入・設置しており、引き続き各施設に必要な衛生用品の補充を継続
137	第1弾 第2弾 第4弾	476	幼児感染防止対策経費	幼稚園（国公立・私立）、認可外保育所における感染防止のための衛生用品整備を支援する	・国公立、私立合わせて445園及び5市町に支援を実施、265園が交付決定済み、国の通知があり次第、順次、交付決定し、支援を実施予定 ・交付決定前のもも含め、各施設における衛生用品の整備は、指令前着手により実施されている
138	第2弾 第4弾	310	高等学校等就学支援事業費	・新型コロナウイルス感染症の影響により、保護者等の収入が激減した世帯に対し、奨学のための給付金を支給するほか、家庭でのオンライン学習を支援	・10月現在、私立学校においては、27人に支援を行っており、公立学校においては、約300人の申請を受付 ・引き続き、順次、申請を受け付け、速やかに支給を行う
139	第4弾	942	学習指導員配置事業費	新型コロナウイルス感染症対策を図るため、道内全学校に教員の指導等を補助する学習指導員の配置を実施・支援する	・私立学校においては、実施予定（実施済含む）の34校について、今後、補助申請を受け、支援予定 ・公立学校においては、人材バンクやハローワーク等の活用により人材の確保を進め、随時任用予定（10月現在：1,140校 1,219人の配置を決定）
140	第1弾 第3弾 第5弾	3,445	Smart道庁関連事業費	新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、緊急的に在宅勤務の環境を拡充するほか、勤怠管理システムを含め全職員がテレワーク可能な環境の整備を行うとともに、公金のキャッシュレス収納のためシステム改修を実施する	・6月に当面のテレワーク体制として、在宅勤務システムの拡充（実施可能数：300人→600人）、通信監視セキュリティ機器の導入を実施 ・全職員がテレワーク可能な環境の整備、勤怠管理システム、公金キャッシュレスシステムについて設計等を進め、順次契約予定
141	第4弾	32	留置施設改修費	留置施設内において、感染疑い者や軽症者その他の被留置者との接触を遮断するため、施設改修を実施する	・11月に入札を行い、2月までに改修完了の予定